

書牘卷之二（十一）

家作地所家屋敷等受取証文^證

覚^覺

一、「地所・家作・家屋敷」幾箇所

但第何大区^區何小区^區何町何番

地何千坪、並建家何拾坪何

合何勺、土蔵何ヶ所、物置何ヶ

所、納屋何ヶ所、

右は^者是迄貴殿所持之所、

此度何百円^圓にて拙者買受

候二付、地券相添、書面之通り、

正二請取申候、後日のため、証

書さし入候也、

明治何年何月何日

何某

何某殿

※漢字は全て新字体に直したが、原文が旧字体に近い書体で書かれている場合は、右脇に旧字体を添えた。

※変体仮名は現行の平仮名に直した。なお、字母に当たる漢字を右脇に添えた。